



きせき

秋草学園高等学校 卓球部通信
令和2年11月20日
第421号



試練を乗り越えて！

———元年度卒・田中夏実さんの卒業文集より———

私の高校生活、というよりこれまでの人生は、卓球一色でした。中学生の時には大阪の強豪校に入り、全国大会で勝つたびに次に戦う時のプレッシャーは大きく、周りとのレベルの差に落ち込み、練習するのが苦痛になっていました。そんな苦しい状況で秋草卓球部に入ったのですが、体調が悪くなってしまい休みがちで最初は不安でいっぱいでした。

しかし、先生方は私にプレッシャーではなく、楽しさを与えて下さいました。大きい大会で地方に行くたびに私達に美味しいご飯を食べさせて下さったり、観光にも連れて行って下さったりしました。そのおかげでこれまで恐怖だった大きな大会が楽しみになり、リラックスして試合に臨むことができました。技術面では、スマッシュという武器を与えて下さり、細かい技術・戦術の指導まで理解の遅い私にわかりやすく教えて下さいました。

自分が今、子供達に指導する立場になり、わかったことがあります。今までの私の態度は生意気で選手としてふさわしくなかったと……。沢山迷惑をかけてしまって本当に申し訳なかったと心の底から思います。楽しいことだけではなく、辛いことも沢山ありましたが、クラスの友達が励ましてくれたり、先輩・同期・後輩と一緒に戦えて幸せでした。今まで選手として経験してきた事を生かして、これから全国で活躍できるような選手を育てていきたいと思えます。



練習試合の結果が良かったので、生姜焼きランチ会を。

卓球ノートより

私の大好きな卵焼きがすぐに完売してしまったので、悲しかったです。お肉もタレもサラダもお庭のみかんも果物もアイスもすべてが美味しく幸せでした。明日から先生の犬小屋に住み込みたいと思えます。

今後の予定

11月22日(日) 練習試合

都合で高1と中学生の7人が。秋草入学予定の選手とどちらがどの位強い楽しみです。

23日(月) 茨城交流試合中止